

「春節」

「春節」は中国や台湾などの最も重要な行事です。

旧正月とは、旧暦の元旦から5日までを指して、「春節」と言います。

2022年の春節連休は2月1日から6日までです。春節の時に、家々でやらなければならないことをいくつかご紹介させて頂きたいと思います。

西暦 2022 年 2 月 日 月 日 年 農暦 歲次 壬寅年 【虎】						
日	一	二	三	四	五	六
		1 春節	2 回娘家	3 祭祖	4 迎神	5 開市
6 初六	7 初七	8 初八	9 天公生	10 初十	11 十一	12 十二
13 十三	14 情人節	15 元宵節...	16 十六	17 十七	18 十八	19 新生運...
20 二十	21 廿一	22 廿二	23 廿三	24 廿四	25 廿五	26 廿六
27 廿七	28 和平紀念日					

【その1】爆買しなければなりません

【春節】を迎えるために、まずはお菓子、飾り付け、お花などを用意しなければなりません。期間限定の市場は買い物客で賑わっていて、皆さんが色んなお菓子や干物などをたくさん買い置きします。



香港の花市場



香港の家

【その2】大掃除



【春節】の前夜、大晦日は、家々で「掃塵」と呼ばれる大掃除をします。これは、一年のほこりはらい、新しい年を迎える準備のことで、日本と同じです。多くの人は、大晦日は超忙しいので、大掃除も事前に済ましてしまいます。

【その3】美容院へも行かなければなりません

春節が近づくにつれ、美容院へ駆け込む人が多くなります。旧正月をきれいにして迎えたいというのは、部屋だけじゃなく、人間もそうです。早めに行かないと、旧正月が近づくにつれ、美容院は通常より10%~30%UPの年末料金の設定を行います。ちなみにペット美容院も人間と同じです。(最近日本でも話題になっている 台湾式シャンプー)



ネットからの写真です。

【その4】新しい服を買わなければなりません



皆旧正月は新しい服を着て、初詣や親戚参りをします。台湾の人は今年もいいことがありますようにと、下着から上着まで新品をつけ、特におめでたい紅い色を好んで身につける傾向があります。なので、下着売り場で、「紅」が多いと感じるのは、この旧正月前後ですね。

【その5】「除夕」(＝大晦日)「囲爐」「年夜菜」

旧暦 12 月 31 日のことです。2022 年は 2 月 2 日その日に当たります。この日一般の会社はもう休みで、ねんじゅうむきゅう年中無休の店もはやしまい早仕舞いとなり、皆実家に帰ったり、家族と「年夜菜」を食べに行ったりします。台北に実家がない人は、「除夕」以前に休みをとって帰る人も多いため、「除夕」の 3 日前くらいから交通は混雑し始めます。



台湾には大晦日に家族一同が集まり、年越しの食事を円卓を囲んでいただくという習慣があります。最近では、レストランで済ませる家族も多くなりました。外省人の家庭では、水餃子をゆで、中にお小銭が入っている水餃子が当たったら、来年はいい年だとする習慣もあります。

【その6】「压岁錢」(＝お年玉)



子供たちが待ちにまったお年玉が配られます。年配者が子供たちにあげるのが通常ですが、収入を得ている者は、健康と長寿を願って、年配者にも配ります。金額は偶数で 200 元、600 元、800 元、1000 元、1200 元・・・となっています。お年玉を渡す時には必ず「紅包」と言われる紅い封筒に入れて渡します。旧正月が近くなると、銀行やデパートなどでは紅包袋を配ったりします。また中に入れるお札は、新札がいいとされているので、事前に銀行で新札に交換する習慣もあります。以前は午前 0 時を過ぎると、一斉に爆竹を鳴らして、新年を祝っていましたが、今はもう禁止されています。

【その7】初一(=元旦)(2022年は2月2日)



元旦は、まず新しい服を着て、年始回りをします。初詣は、土地公(その土地の神様や媽祖廟など)に行き、拝拝(お参り)や安太歳(厄祓い)をします。この日は皆縁起が悪い話を言てはいけな、喧嘩もしてはいけません。いい話や楽しい話をします。女性には、「好漂亮」(きれいですねえ)や「好年輕！」(若いねえ)などのほめ言葉を話しましょう。また、子供が食器などを割ってしまったら「碎碎平安！」と言って、怒らないように。

【その8】初二(2022年は2月9日)



旧正月2日目のこの日は、「回娘家」と言われ、嫁に入った女性が実家に帰る日です。ご主人

や子供たち皆で奥さんの実家に戻ります。この日は旅行に出る家族も増え、高速道路はかなりの混雑となります。初三は特に何もなく、初四は、「財宝神」と呼ばれ、年末に里帰りしていた家神様をお迎えする日です。

【その9】初五・開市



開工とも言われ、店を開けたり、初売りの日です。会社では、社員一同がビルの1階に集合、たくさんの供物の前で「拝拝」(お参り)を済ましてから、爆竹を鳴らす光景がよく見られます。この日の午前中は、あちこちで爆竹の音が聞こえ、勢いのいい音に景気が良くなっていくような活気が感じられます。デパートはすでに元旦から営業を開始していますが、小売店などの営業開始日はまちまちです。

終わりは、「元宵節」です

旧正月の終わりは「元宵節」で、旧正月の15日めは小正月と言われ、家庭円満を願って、湯圓(団子スープ)を食べます。団子の中身は、アンコやゴマ、ピーナッツ、芋、肉野菜など様々。

この日が旧正月のメの日となり、台湾各地ではランタンフェスティバルが行われます。ランタンを作って、^{きちじょう}吉祥を招き、^{まねき}邪気払いを行うという意味もあります。この時期に行われる新北市の「平溪天灯」や台南県の「鹽水蜂炮」(えんすいロケット花火祭り)、台東県の「炸寒单」(かんたんや祭り)などのお祭りも有名です。



ネットからの写真です。



旧正月期間中のスペシャルな事

★街中が紅く染まっています。

★タクシー代が値上がりしています。美容院は正月以前から。

★きれいな服を着ている人が多いみたい。

★出会った人に「新年快樂！恭喜發財！」と挨拶します。

2022年はどんな旧正月になるのでしょうか？

